

デジタル写真管理情報基準

項目(番号は改定前)	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
年月	表紙	平成23年6月 (適用日:平成23年10月1日)	表紙	平成31年3月 (適用日:平成31年10月1日)
	表紙裏	本基準においては、 土木編・電気通信設備編・機械設備工事編については 国土交通省「デジタル写真管理情報基準」(平成22年9月)	表紙裏	本基準においては、 土木編・電気通信設備編・機械設備工事編については 国土交通省「デジタル写真管理情報基準」(平成28年3月)
3 写真管理項目 適用要領基準	2	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版(「土木201009-01」で固定)を記入する。(分野:土木、西暦年:2010、月:09、版:01)	2	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版(「土木201603-01」で固定)を記入する。(分野:土木、西暦年:2016、月:03、版:01)
3 写真管理項目 参考図ファイル名	2	文字数:12	2	文字数:13
表 3-2	3	工種区分の記入可否の目安 出来形管理写真の種別、細別 種別-○、細別-○	3	工種区分の記入可否の目安 出来形管理写真の種別、細別 種別-△、細別-△
図 5-2	5	拡張子固定3文字以内:参考図ファイル作成ソフト(.XXX) 固定の拡張子	5	参考図ファイル作成ソフト(.XXX) 固有の拡張子
5【解説】	5	ファイル名の文字数は、半角(1バイト文字)で8文字以内、拡張子3文字以内とする。	5	ファイル名の文字数は、半角(1バイト文字)で8文字以内、拡張子3文字以内とする。参考図ファイルの拡張子は4文字でもよい。
7 有効画素数	6	有効画素数は、黒板の文字及び撮影対象が確認できることを指標(100万画素程度)として設定する。	6	有効画素数は、黒板の文字及び撮影対象が確認できることを指標(100万~300万画素程度=1,200×900程度~2,000×1,500程度)として設定する。
付属資料 2 写真管理ファイルのXML 記入例	11	<適用要領基準>土木 201009-01</適用要領基準>	11	<適用要領基準>土木201603-01</適用要領基準>
6 電子媒体 (2) 電子媒体のラベル	6	2) 媒体を入れるプラスチックケースのラベルの背表紙には、以下のよう な情報を横書きで明記する。 ・ 工事名称(工事写真) ・ 作成年月日 * 工事名称の後に「(工事写真)」と記入する。	6	削除